



令和3年度 小金井市立小金井第一中学校 学校経営方針

学校教育目標

現在を見つめ、未来を創造する心身ともに健康で民主的な人間を育成するように努める。

- すすんで学び考える人になろう・・(知) ○広く思いやる人になろう・・(徳) ○自ら鍛える人になろう・・(体)

【目指す学校の姿】

- 一人一人の学びを保障する学校
- 好ましい人格形成を目指す学校
- 安全に生活を送ることができる学校
- 体力向上の推進と保健教育・食育の充実に努める学校
- 教職員が能力を十分に発揮する学校
- 学校が地域に開かれ、家庭・地域と共にある信頼される学校

【目指す生徒の姿】

- 主体的に、学び続ける生徒
- 自他の命を尊重し、偏見と差別のない好ましい人間関係を築く生徒
- 社会のルールを身に付け、規律を守ることができる生徒
- 自他の危険予測をし、危険回避ができる生徒
- 健康の保持増進と体力の向上に努める生徒
- 諸活動に意欲的に取り組み、目標に向かって頑張れる生徒

【目指す教師の姿】

- 情熱があり、教育者として使命感が高い教師
- 思いやりがあり人間性豊かな教師
- 生徒の良さを伸ばし、自信を付けさせることができる教師
- 組織人として機能し、周囲から信頼される教師

【基本方針】・・・・・・・・笑顔あふれる学校 を目指して

1 組織的な学校運営

- ★ 専門性を発揮し、学校組織全体がチームとして力を発揮し生徒に必要な力を身に付けさせる。
- ★ 新学習指導要領での確実な指導を行い、適正な評価・評定を実施する。
「知識・技能」「思考・判断・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」
- ★ 「考え、議論する道徳の授業」を通して、授業内容の評価等を検証する。

3 生徒指導の充実

- ★ 生徒の気になる様子等については、保護者に連絡するとともに、校内外で関係機関と連携・協力する。
- ★ 不登校生徒等については、校内で予防・対応を行い、SC・SSWと積極的な連携を図る。
- ★ 失敗から学ばせ、結果だけでなく取り組んだ過程を適切に評価する。
- ★ SNSによるトラブル、薬物乱用防止など最新の状況を踏まえた指導を実施する。

2 質の高い教育の創造

- ★ 生徒に身に付けさせたい力を明確にして意図的・計画的な教育活動を実践し、積極的にICT(クロームブック)を活用する。
- ★ 学力向上に向け「わかる・できる・活かす」授業の追求と工夫した授業実践。
- ★ 人権教育の推進を徹底。いじめを許さない環境づくりという視点で取り組む。
- ★ 体験する機会を大切にし、豊かな人間性や価値観の形成及び課題発見や課題発見能力の育成を図り、キャリア教育(キャリアパスポート)を推進する。
- ★ 組織的な支援体制と特別支援教育の充実。I組・G組・コスモス教室との相互理解を図る。

4 信頼を高める取組

- ★ いじめ・不登校問題には迅速かつ組織的に対応する。また、アレルギー事故を起こさない体制を構築する。
- ★ 体罰や不適切な指導など信頼を損なわない取り組みを推進する。
- ★ HPや学校だよりなどで情報を発信し安心感と信頼感の獲得に努める。
- ★ 学校の新しい生活様式(新型コロナウイルス対策)に取り組む。